

1. 学校の教育目標

- 集団の中で決まりを守り生き生きと生活することも
- 体力づくり
- 話を聞けることも

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画を元に設定した学校評価の具体的な目標や計画

- 幼保連携型認定こども園の1号児の募集に苦戦している事から、こども園の取り組みや地域への子育て支援に力を入れる

3. 評価項目の達成及び取組状況

評価項目	結果	理由
(1)乳児英語の取り組み	みのりクラブの参加者が増えた	乳児英語の開催が定着してきた。引き続き実施をしていく。
(2)2歳児へ給食提供(ランチボックス)	みのりクラブの参加者が増えた	満3歳児クラスがないので3歳児入園がなかなか集まらず新しい取り組みを行ない、継続していく。
(3)わらべうた(みのりクラブ)	みのりクラブの幅が広がった	わらべうたは、保育教諭になりたい学生さんも参加してくれて一緒に楽しむことができる。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
1号児の願書配布数がなかなか伸びなかった	参加者があまりなく、近隣の幼稚園に2才児クラスから行ってしまふ為みのりの1号児に興味を持ってくれる人が少なかった。

5. 今後取り組むべき課題

課題	具体的取り組み方法
1号児の園児の募集を積極的に 行う(安定した人数の獲得)	引き続き、みのりクラブの参加者を増やしていく。 園外の方へのアピール、情報発信。(ホームページ等) バスの送迎があるか?などの問い合わせがあったが、それには対応できず残念という声も聞かれた。

6. 施設関係者評価委員会の評価

施設評価委員実施日:令和8年3月14日

日頃から先生たちの子ども達に対して本気で関わっている姿に頭が下がる思いです。こども達の才能を120%引き出す運動会やみのり発表会に、これからの子育て世代や小さいお子さんがいるご家庭にもっと観てもらいたい。これから、一般の方に参観してもらったり、近隣の事業者さんに向けて招待状を送ったり、来賓を増やしたくさんの人達に観て頂けるようにしていきましょう。きっとみのり(ヨコミネ式)の良さが伝わっていないのだと思います。外に向けた配信や宣伝が必要だと思います。

以上です。